

TELASA オリジナルドラマ『僕らが殺した、最愛のキミ』
ヒロイン&メインビジュアルを解禁
**三角関係の渦中にいるヒロインを
井桁弘恵が熱演！**
**W主演＝高橋文哉&鈴木仁の
初キスシーンを奪うも…**
2人の親密ぶりに「謎の嫉妬心」!?



TELASA オリジナルドラマ第2弾『僕らが殺した、最愛のキミ』

【第1話・第2話】2021 年 9 月 17 日(金) 20 時～配信スタート(※第1話は無料配信)

高橋文哉&鈴木仁と再共演！ 井桁弘恵が三角関係のカギを握るヒロインに!!

9月 17 日(金)20 時から動画プラットフォーム「TELASA(テラサ)」で配信スタートする、TELASA オリジナルドラマ第2弾『僕らが殺した、最愛のキミ』(全6話 ※第1話は無料配信)。今もっとも注目すべき若手俳優＝高橋文哉と鈴木仁がW主演を務める本作では、《激愛》と《キス》、《殺意》と《血しぶき》が乱れ撃つ、極限状態で繰り広げられる密室グロきゅんラブストーリーを展開！ 先日の情報解禁を受け、一体どんな物語になるのか…と、早くも世間から期待の声が寄せられています。

『僕らが殺した、最愛のキミ』は、それぞれ人には言えない《秘密》を持つ小学生時代のクラスメート7人が、同窓会の招集を受け 10 年ぶりに再会するも、何者かによってビルに閉じ込められることから始まる未曾有の極限ラブストーリー。その中で、高橋演じる小林零&鈴木演じる尾崎元が、元クラス

メートで零の恋人である吉村梨奈と《禁断の三角関係》になることは既報の通りですが…。

このたび、本作のメインビジュアルと併せ、気になるヒロイン・梨奈を演じるキャストも発表！なんと胸アツ…『仮面ライダーゼロワン』（2019～2020年）で高橋と共演、さらに映画『4月の君、スピカ』（2019年）で鈴木と共演した井桁弘恵が、梨奈を演じます。

井桁もビックリ!? 高橋&鈴木の初キスシーンをコンプリート！

井桁が演じる梨奈は、零の恋人で、小学生時代には零とも元ともクラスメートだった女の子。責任感の強い長女タイプの梨奈ですが…。そんな彼女も密室の極限状態の中、信じられないくらい揺らいでいくことに!? ああ、こんなことがあっていいのか——今回は零とも元ともキスシーンがあるのです！

実は今回、高橋にとっては人生初のキスシーン。しかも、井桁は映画『4月の君、スピカ』ですでに鈴木とのキスシーンを演じていますが、当時キスシーンは鈴木にとって初挑戦だったのです。イケメン俳優2人の初キスシーンでお相手をするようになった井桁は「そうだと聞いて、ビックリしました！責任感じゃないけど、『イヤな思い出になってほしくないな』と(笑)。初キスシーンでトラウマが残って、今後キスシーンがNGになったら、責任が取れないので！」と、恐縮しきり。そんな中、高橋とは「リハーサルでちょっと唇が当たったときも笑って『いやいや、今来たよね！』とツッコめるほど、遠慮せずに楽しめました。文哉くん＝零の“男”が出ているシーンなので、見逃さないですよ！」と、ニッコリ。一方、鈴木とのキスシーンについても、前回と違って井桁が受け身だったため「まったく緊張しませんでした(笑)」と、楽しそうに振り返ります。

そんな3人のキスシーンは必見！どんなシチュエーションのもと、どんな感情でそれぞれのキスは交わされるのか…!? キュンとグロが絶妙に交錯するキスシーンに注目です！

視聴者もやられちゃう!? 高橋&鈴木の濃厚演技(!)に井桁が思わず嫉妬

ちなみに三角関係といえば…小学校卒業前の《ある出来事》を機に一切連絡を取っていなかった元親友＝零と元の関係も気になるところ。何やら、2人には《誰にも言えない、ただならぬ関係》があるようなのですが…!?

その深い関係性に、現場で2人の芝居を見ていた井桁も思わず嫉妬!? 「2人とも普通にテストでもバックハグをしていて! 『えっ、何してんの!? 私、一応ヒロインなんだけど、その私がなんで外にいるの!?』って(笑)、謎の嫉妬心を抱きました」と井桁。「ジャレ合ってるのか、マジなのか分からない…というか、なんかマジに見えちゃうんです(笑)。でも、事前のリハーサルのときは、お互いに探り合っている感じというか…まだ距離がある姿を見ていたので、逆にここまで2人が仲良くなってよかったなって思いました！」と、ほっこりした表情で素直な感想を明かしてくれましたが…。

劇中では、そうそう事はほっこりと進まない!? 3人の関係性もなかなかこじれ、物語はあらぬ方向へと進んでいくことに！井桁を中心に気心の知れた3人だからこそ表現できる、複雑怪奇な心理模様から目が離せません。

さらに、本日から零、元、梨奈のキャラクターが分かるPR映像も、テラサ公式 Youtube チャンネル(<https://www.youtube.com/channel/UC5nB6lrBRdo3NhGsQ3ExilA>)で大公開。いろんな意味でドキドキするシーンをギュギュッと詰め込んでいるので、ぜひチェックしてください。

●今回新たに解禁した登場人物紹介

吉村 梨奈(よしむら・りな) ……… 井桁 弘恵

面倒見がよく、責任感の強い長女タイプ。幼い頃は仕切り屋で、男女関係なく集団を引っ張るタイプの人間だった。今もなお、家族内でも学校でも、はたまたバイト先でも…つい世話を焼いてしまう。零とは腐れ縁の末に、付き合い始めて4年。ラブラブな関係を築いているが、小学校の同窓会に参加し、10年ぶりにかつて零の親友だった元と再会。《複雑な思い》を抱えていくことに…!?

●出演者コメント

<高橋文哉>

井桁(弘恵)さんとは、今回再共演したことで役としての距離感が前回よりも縮まり、一緒に長い会話劇も展開する中、井桁さんの芝居力があるからこそ、僕もセリフを発しやすい場面が多々あって！キスシーンも「井桁さんとするのかあ…。恥ずかしいな」と思っていたんですけど、いざ現場に入ったら「井桁さんでよかったな」と。お互い素直に意見も言えるし、何よりリラックスできました！

キスシーンは初めてだったこともあり、いろいろ考えて臨みました。ほかの作品で見たキスシーンも参考にしながら、今回はわざと力を入れて血管の筋を見せたいな、と。「ここで零が男を出さないと、どこで出すんだ!?!」という気持ちで(笑)、工夫しました。どんな画になっているか、僕も楽しみです。

<鈴木仁>

井桁(弘恵)さんにキスされた前回の映画と違い、今回は、僕からキスをするシーン。主導権は僕にあったのですが、井桁さんが相手だからこそ相談もできるし、タイミングも自然と図ることができ、やりこさは一切感じなかったです。

むしろ、梨奈にキスするシーンでは、井桁さんの顔に僕の血を付けなきゃいけないなかったので、その点は必死でした。なにせ、メイク直しができないから、本番一発勝負。ちょっとでも動きを間違えて、見せ方という部分で悪くなってしまうたら、取り返しがつかなくなる！さらに、見つめる間、2人の感情など、たくさんの要素が盛り込まれたシーンなので、撮影前からすごく考えて臨みました。言葉以外でいろんなことを伝えなければいけないシーンでしたが、井桁さんとも現場で意見交換ができて、とても楽しい撮影でした。

<井桁弘恵>

平和主義者の梨奈が密室に閉じ込められたとき、どう変わっていくのか…今回はそこを意識して演じました。撮影は約1カ月、実際にビルの中に丸1日もっていたので、まさに異空間でした。だからこそ集中できて濃い1カ月だったのですが、時には気持ちが滅入る感覚もリアルに味わったんです。その感覚がお芝居にも出せましたし、共演経験のある(高橋)文哉さんと(鈴木)仁くんにもすごく助けていただきました。信頼している2人の前だと、集中も相談も自由にできる！すごくいい環境でした。

今回、作品をまたいで文哉さんと仁くんの初キスシーンの相手が自分だったと聞いて、ビックリまし

た！ 責任じゃないけど、「イヤな思い出になってほしくないな」と(笑)。初キスシーンでトラウマが残って、今後キスシーンがNGになったら、責任が取れないので！ でも実際、文哉くんとはリハーサルでちょっと唇が当たったときも笑って「いやいや、今来たよね！」とツッコめるほど、遠慮せずに楽しめました。文哉くん＝零の“男”が出ているシーンなので、見逃さないですよ！ 仁くんとも、前は私からだったけど、今回は仁くんからキスをされる形だったので、まったく緊張しませんでした(笑)。

文哉くんと仁くんは今回、深い関係性を匂わせる間柄を演じていますが、2人とも普通にテストでもバックハグをしていて！ 「えっ、何してんの!? 私、一応ヒロインなんだけど、その私がなんで外にいるの!?”って(笑)、謎の嫉妬心を抱きました。ジャレ合ってるのか、マジなのか分からない…というか、なんかマジに見えちゃうんです(笑)。でも、リハーサルのときは、お互いに探り合っている感じというか…まだ距離がある姿を見ていたので、逆にここまで2人が仲良くなってよかったなって思いました！

この作品、女性の皆さんにはぜひ極限状態でのラブを楽しんでいただきたいです。男性にはサバイバルの参考にしていただければ、と(笑)。本当にいろんな楽しみ方のあるドラマですし、見返せば見返すほど感じるものも、得る情報も違ってくると思うので、くまなくチェックしていただきたいです！

＜TELASA オリジナルドラマ第2弾『僕らが殺した、最愛のキミ』 概要＞

配信日時：【第1話・第2話】2021年9月17日(金) 20時～配信スタート(※第1話は無料配信)

【第3話・第4話】2021年9月24日(金) 20時～配信スタート

【第5話】2021年10月1日(金) 20時～配信スタート

【第6話】2021年10月8日(金) 20時～配信スタート

配信 URL： <https://www.telasa.jp/series/11875>

出演：高橋文哉 鈴木仁 井桁弘恵 ほか

脚本：高野水登

演出：柴田啓佑

ゼネラルプロデューサー：三輪祐見子(テレビ朝日)

プロデューサー：残間理央(テレビ朝日) 新野安行(ザフル) 疋田理紗(ザフル)

制作協力：ザフル

制作著作：テレビ朝日

＜TELASA(テラサ)とは＞

テレビ朝日とKDDIがタッグを組み、2020年4月にスタートした動画配信プラットフォーム。

5G時代を迎える中、好きなときに、好きな場所で、テレビ朝日の人気番組を始めとする、ドラマ、バラエティー、アニメ、特撮、スポーツ番組に加え、国内外の映画、ドキュメンタリーなど、新作やオリジナルを含む、豊富なラインナップをお届けします。

スマホやPCはもちろん、テレビの大画面でも視聴可能です。ダウンロードすれば、データ通信料も気にせず楽しめます。月額料金は618円(税込)。初回15日間は無料です。(※)

※16日目～月末までは日割です。

※再加入の場合、無料期間は付与されません。

※無料期間終了前に解約すると、料金の請求は発生しません。

【『僕らが殺した、最愛のキミ』公式ホームページ】

<https://www.tv-asahi.co.jp/bokukoro/>

【『僕らが殺した、最愛のキミ』公式 Twitter】

@telasa_drama

【『僕らが殺した、最愛のキミ』配信 URL】

<https://www.telasa.jp/series/11875>

【TELASA(テラサ)公式サイト】

<https://navi.telasa.jp/>

【配信コンテンツ紹介】

<https://www.telasa.jp/unlimited>

なお、画像をご使用の際は

【©テレビ朝日】 のクレジット表記をお願い致します。